

級変更・移行について

- ① 幼児級は現級7つ（無級含め8つ）より5つに変更致します。より早い水慣れを求め、段階を経て水と触れ合います。また現級マンボウ・ラッコで行っています【背浮き】は行いません。水慣れが不十分なお子様にとって水上で上を向く姿勢は怖さを生んでしまうと考え水慣れを十分に行った、クロール級で取り入れていくように変更致します。
- ② 新級ではクロール25m習得を優先致します。現級では、グライドキック→ノーブルクロール10m→クロール15m→バックキック10m→背泳ぎ15m→クロール25mという順番で練習しております。学校体育ではクロール25mの習得が優先されており、新級ではそれに合わせ、バックキック、背泳ぎの前にクロール25mを練習していきます。それに伴い現在【10B・10A】のお子様は練習内容がバックキックからクロール25mに変更となります。【9B・9A】のお子様も背泳ぎからクロール25mに変更となります。尚、【9B・9A・8級】のお子様は現級でバックキック習得済の為、クロール25m習得後、背泳ぎ級へ飛び級とさせていただきます。
- ③ 現級6Kの進級基準は顔をつけての平泳ぎキックですが、新級では顔を上げた状態を目標とします。又、予習として顔をつけての練習を行います。
- ④ タイム級について
 - 1、合格基準タイムを変更致します。別紙目標タイム表をご覧ください。

今まではアイランド在籍者の平均タイムに基づいてアイランド独自の合格タイムを設定しておりましたが、新級では日本水泳連盟の定める資格級を基本とし全国統一平均基準を目指します。
 - 2、これまでは1級～選手に至るまで200m個人メドレーと50m4種目という5種目切らないと進級できない進級基準が続き困難なものでありました。新進級基準では200m個人メドレーを1度切った後は個人の得意種目を伸ばしていく事を目的とし、タイム測定は自由選択と致します。距離、種目とも自由になるため自身の得意な距離、種目を探し練習していただきたいと思います。自身の専門種目を作り、多くの大会にも出場していただきたいと思います。
 - 3、新級S級（現級1級）までのクラスでは飛込みスタートを廃止致します。近年スイミングクラブや、学校体育での飛込みによる事故が相次いでおります。アイランドではこれまでタイム級になった時点で飛込みスタートの練習を行っていましたが、安全性を最優先に考え、練習、テストともに水中スタートとさせていただきます。水泳に精通したG級（現級B級以上）より飛込みの練習を行います。
 - 4、現在お持ちのベストタイムにて級移行をさせていただきます。6月末の進級テストは現在の進級基準でタイム測定を致しますが、移行についてはベストタイムで行います。よってベストタイムが新級のタイムを切れていれば、6月末のタイム測定に関係なく移行させていただきます。

上記、ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

ご不明な点、ご質問等ございましたら担当川端までお問い合わせ下さい。